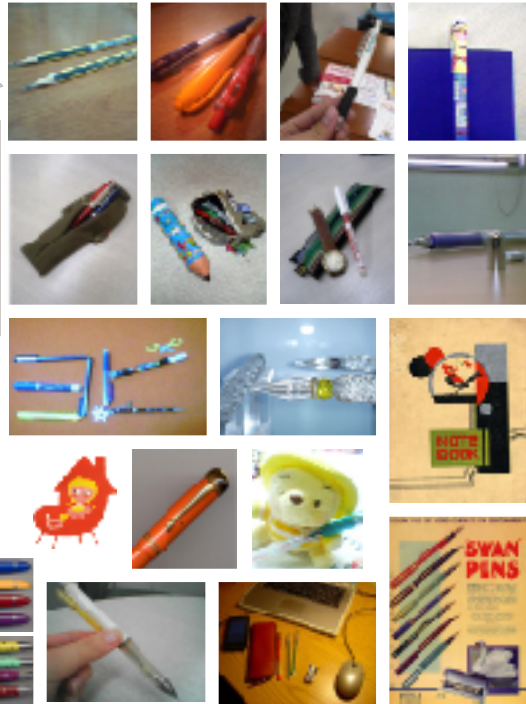


# Green Stream

## 今回の写メールのテーマ 「愛用の文房具」

今回の写メールのテーマ「気になる車」。  
どんな車でもかまいません。  
車の写真を撮ってGreenStreamまで写メールで送ってください。  
採用された方にはささやかなプレゼントを差し上げます。プレゼントについてはメールにてお知らせします。松ヨビ駅前窓口に取りに来てください。どしどし送ってね。切は2月28日です。  
Green Stream5枚(異なる月)を集めて松ヨビに連絡してください。  
特製バインダーをプレゼントします。  
送り先アドレスは [g.stream@atsuyobi.ac.jp](mailto:g.stream@atsuyobi.ac.jp)

2005.February - 2005.March  
Green Stream VOL.3  
発行：松本大学予備校  
編集：G・Stream



## ちょっと知っているとイネ！ お役立ち情報

2005年の大学入試センター試験は1月15・16日の2日間だった。今年には54万0446人が受験。センター試験利用大学は国立83大学、公立76大学、私立408大学1078学部で、毎年増加の一途。英語の受験者は53万7057人。国語は5万0616人が受験。ニッポン全国で同じ時刻に50万人以上が一斉に音をたてて問題用紙をめくり、同じ文章を同時に読んで、という状況は「せかちゅう」が251万部で大ヒットしたからって他ではあり得ない。例えば国語の試験時間は80分。問題数は、現代文・古文・漢文合わせて3問。平均して1つの設問は2分1秒で即決。2000年前の中国人の考えを15分で切捨て、1000年前の平安女性の気持ちを20分でかわし、自然科学評論を25分で理解し、最後に現代の中年男性の想いに20分で共感する……。答えは「マークシート方式」。黒鉛筆(H・F・HB)でマークし、消すのはプラスチック製消しゴム。鉛筆に含まれるカーボンに機械が反応しマークを読みとるので、例えば鉛筆のシャープペンシルはだめ。センター試験は、与えられた選択肢の中で最も適当なものを選び、指定された濃さの筆記用具で記入する。ってことは、苦勞をともにしてきた愛用の文房具も、絶対に譲れないという自分の考えも許してはくれないし、求められてもいないんだ・・・ふう～～。でもやっぱり、たかがセンター試験！ 4択の選択肢なんかサラサラ～とこなし、時々鉛筆に心を込めて丁寧にマークする余裕もみせつつ、自分の想いや考えを自在に広げる遊びゴコロでいきたいねっ！ 軽やかにいこうよ！

松ヨビが発行する Green Stream だから単なる「トリビア」じゃない、受験にお役立ちのちょっと知っているとウレシイ情報。そのままでは使えない、でも「考えるネタ」にはピッタリ、そんなお役立ちモノです。

vol.3

センター試験  
「共通」から  
数え  
はや29年  
目突入